

# ふちがみ 猛志 議会活動報告

## 問われる議員の

## 自覚と責任

### 課題山積の第二回定例会

第二回定例会（8月25日～9月29日）は、市民会館の建て替えの入札不調や、阪神高速大和川線の工事のトラブルなど、行政側の課題もさることながら、私たちの議員側の自覚と責任が問われる議会だったようにも思います。一つは維新の会が提案した、議員の政治活動を制限する条例です。これは過去に否決されたものですが、それを修正もせず、ろくな質疑の準備もなく再提出に踏み切りました。この様子は9月4日付の私のブログにも書きましたし、議会のホームページに動画がアップされているので、ぜひご覧ください。



ふちがみ 猛志

無所属 37才

- 1977年堺生まれ、堺育ち
- 妻長女5才 長男3才 次男0才
- 堺市立錦小学校
- 堺市立殿馬場中学校 卒
- 大阪府立三国丘高校 卒
- 神戸大学法学部 卒
- 元・半導体商社社員
- 元・衆議院議員政策担当秘書
- 元・堺市長 政務秘書
- 2015年 堺市議会初当選

ふちがみ猛志 検索



### 地道に着実に誠実に

多くの人が、その姿勢に疑問を抱くはず。そしてもう一つが、維新の会の二人の議員による、政治活動費の不正使用問題です。10月末時点で議会による調査が続いていますが、問題が注目されてから一か月以上、本人らが説明責任を果たすことはありませんでした。

議員としての自覚と責任を持ち、パフォーマンスに頼らない、地道な議会活動が求められます。私もそんな思いで、今議会も、文教委員会での質疑に臨みました（裏面参照）。例えば小さなことでも、当事者にとっては大きな問題もあります。これから市民目線で、その一つ一つにしっかりと応えて参ります。



## 視察レポート

### 歴史と文化と図書と



赤レンガの古い建物（上）と、緑に囲まれた古民家（下）。これ何だと思いませんか？

上は東京都北区の中央図書館。旧陸軍の倉庫を活用して建てられたものです。下は東京都三鷹市の「星と森と絵本の家」という、絵本の図書施設です。国立天文台の旧官舎が生まれ変わったものです。北区中央図書館は、赤レンガ倉庫の外観や梁、柱をそのまま使い、実にお洒落で落ち着いた図書館です。完全リアフリーで、読書コーナーも広く、視覚障害者用の対面音訳室、子どもの絵本コーナー、本離れが進む中学生を対象としたコーナーや、



授乳室、赤ちゃん用カート等、いろんな立場の方が、ゆっくりと過ごせるための設備が揃っています。一方、星と森と絵本の家は、古民家ファンにはたまらない内装。子どもの想像力を掻き立てる工夫も随所に施されていて、大人と子どもが絵本を通じてコミュニケーションをとり、そしてゆったりと長い時間を過ごせる施設でした。



両施設にも共通しているのが、歴史的・文化的資産を活用し、現代の文化施設に生まれ変わらせていること、そこが地域コミュニティの核、市民の居場所として活かされていることです。堺も多くの町屋があり、地域コミュニティの再生、子育て環境の充実が求められています。一方で、都市の文化度の象徴と言える図書館が、あまりに貧弱だとも言われています。その複雑な方程式の模範解答を、この二つの施設に見た思いがします。しっかりと堺で活かします。

# ふちがみ猛志の委員会質疑より

## 外郭団体の優遇を見直し

放課後児童対策事業（学童保育）のうち、のびのびルーム（65校で展開）の運営は、市の外郭団体「堺市教育スポーツ振興事業団」との随意契約。すでに堺っ子くらぶ等、他の事業は、民間企業も含めた競争入札。のびのびルームも**外郭団体の優遇を見直し、民間参入を認めるべき**だと指摘。市長は見直しを検討すると答弁した。

## 学童保育の時間延長

のびのびルームは、夏休み中は朝8時半、春・冬休みは9時スタート。共働き世帯にとって、これは遅すぎる。校門前で長時間、開門を待つ子どもの姿も見られる。保育園の登園時間のデータを示し「**せめて8時スタート**」と要求。来年度の前倒しに向けて検討する旨、当局は答弁した。



## 災害発生時の対応について

大災害に備え、市は多くの事業者と防災協定を結んでいる。上下水道局も、ライフライン確保のため、水道事業者と締結しているが、学校敷地内はこの対象外であることが発覚。「**協定の抜け落ち**」と指摘。避難所となる学校の水の確保は重要。協定の改正と、他に**抜け落ちがないか確認**を求めた。



## 中学校給食の開始に向けて

来年度秋を目途に始まる中学校給食。よりよくするため、①事業の効果測定時期を決めておくこと、②**利用者の声を吸い上げる仕組み**を作ること、③事前の情報提供を強化することを求めた。②は毎月の申込み時（インターネット）に、前月の感想を記入できるようにすることを提案。



### 議会ってどんなところ？

#### 議員の日常

「議会っていつあるの？議員は毎日何してるの？」

よくいただく質問です。議会は年に四回あり、各々40日間ほどです。そのうち、本会議や委員会があるのは一部の日ですが、それ以外も、そこの質問の準備に追われます。また、自分の所属する委員会以外も、私は新人ですし、できるだけ傍聴し、勉強しています。「じゃあ、その40日間以外は？」

市民の皆さんの相談を受けたり、様々な課題について職員とやり取りしたり、現場を見に行ったり。視察に行くこともあります。土日もあるイベントにも出席します。もちろん、このようなチラシを作って配布をし、皆様に**議会報告をするのも重要**です。

ただ、こうした仕事は、議員によってまちまちです。「配っていないチラシの印刷代を、政務活動費でもらっていた」なんて議員がいたこともわかりました。

ぜひ市民の皆様には、こうしたチラシも含め、**議会外の仕事にも目を向けて**もらえたらと思います。それが議員にしっかりと仕事をさせる、

第一歩です。



## ご意見をお寄せください！

FAX: 072-320-0103 Mail: [takeshi@fuchigami.info](mailto:takeshi@fuchigami.info)

議員の仕事は、市民の声を市政に届けること。まずは「聞くこと」です。皆様のご意見、ご不満、お困りごと、何でもお聞かせください。政策立案・市政推進に活用させていただきます。

氏名: \_\_\_\_\_ 住所: \_\_\_\_\_ TEL: \_\_\_\_\_

※匿名でも結構ですが、ご連絡先をご記入くださいましたら、必ずお返事いたします。

【ふちがみ猛志市政相談所】

堺区新町2-4 小山電ビル2F-A1 TEL/FAX: 072-320-0103 Mail: [takeshi@fuchigami.info](mailto:takeshi@fuchigami.info) HP: [www.fuchigami.info](http://www.fuchigami.info)